



2021年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

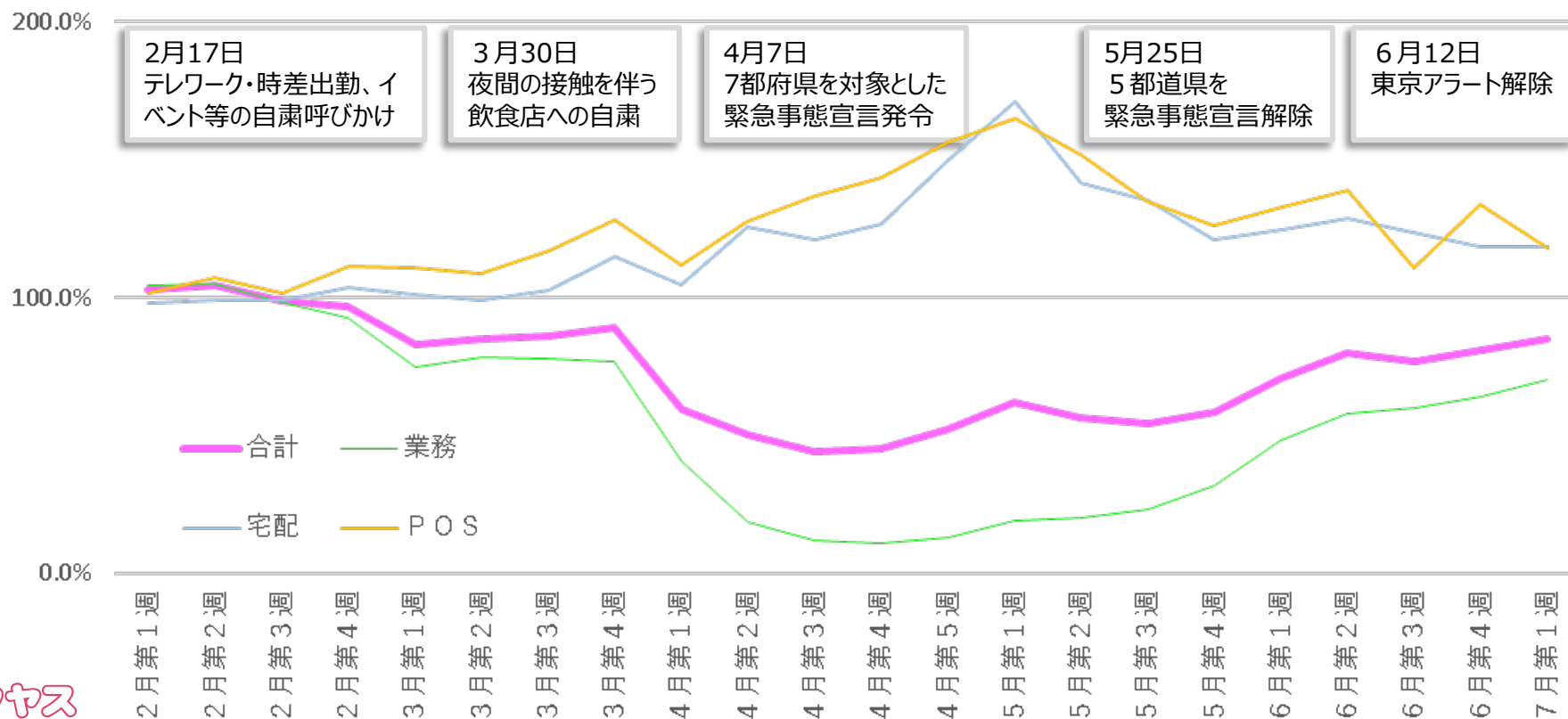
2020年8月
株式会社カクヤス

証券コード: 7686

新型コロナウイルス感染症の影響

- ✓ この第一四半期は、新型コロナウイルス感染症の感染予防及び拡散防止策により、飲食業界に多大な影響を与え、厳しい業績となりました。
- ✓ 当社の売上推移につきましては、業務用売上は緊急事態宣言の発令された4月で売上が底を打ち、その後、宣言解除とともに5月・6月と回復基調が強まりました。

参考値：売上前年比推移（カクヤス単体）

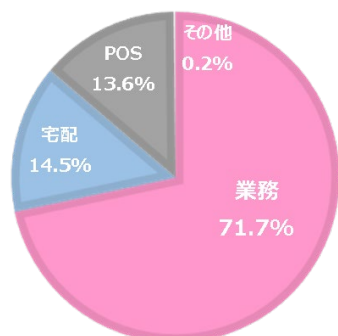


第1四半期業績概要

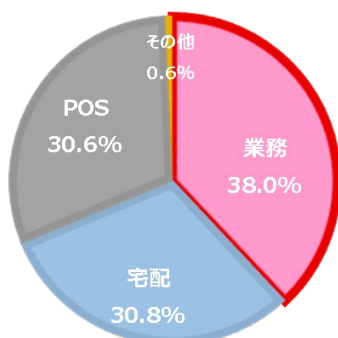
- ✓ 売上高構成比の7割を占める飲食店などの業務向け販売が、飲食店の営業状態に比例して大きく低迷したものの、一般家庭向けの売上が伸長して一部これをカバーし、売上高167億円（前年連結会計年度比61.7%）となりました。
- ✓ 営業利益につきましては、減収の影響が大きく販管費等の削減も及ばず、営業赤字となりました。

連結会計における売上区分別売上構成比の変化

2019年4月～6月 第1Q



2020年4月～6月 第1Q



(百万円、%)

	20.3期1Q (実績)	21.3期1Q (実績)	(前期比)
売上高	27,217	16,783	61.7
売上総利益 (総利益率)	5,472 (20.1)	3,588 (21.4)	65.6 (+1.3pt)
営業利益	407	▲1,114	—
経常利益	410	▲755	—
四半期純利益	260	▲538	—

※2020年3月期第1四半期は金融商品取引法に基づく連結財務諸表は作成しておりません。

新型コロナウイルス感染症の影響に対する当社の取り組み（1）

✓ 新型コロナウイルスの感染拡大による消費減退を背景に、売上の減少が販管費率を押し上げてきておりますが、お客様と従業員の徹底した感染拡大防止策を取りながら、効率的な人員及び事業運営の効率化を図っております。

①お客様と従業員の感染防止策と安全確保

- ・ 感染拡大防止策（検温、時差出勤、出張の禁止など）の徹底
- ・ 予防の徹底（手洗い、うがい・アルコール消毒の励行）

②固定費等を含めた一般管理費等の削減

- ・ コストコントロール（新店経費・役員報酬減額・管理可能経費抑制・賃料交渉）

③人員の適正配置

- ・ 業務売上減少に伴う社内異動や業務の縮小
- ・ 業務用・家庭用の売上構成に応じた社内支援体制の構築

④キャッシュの確保

- ・ 当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額9,800百万円を確保

新型コロナウイルス感染症の影響に対する当社の取り組み（2）

✓ 「家飲み・巣ごもり」需要へのアプローチ

家飲みを楽しまれているお客様のニーズにお応えするため、カクヤスネットショッピングでご利用いただけるお得なクーポン「“家飲み”応援企画！！カクヤスGETクーポン」の配信を開始しました。

✓ 自社の強味を活かした商品提案

節約疲れから少し贅沢品を楽しむ「プチ贅沢」傾向もうかがえるため、当社が「業務用」と「家庭用」の両方のお客様を擁することを活かして、グルメ商品を商品ラインナップに追加しました。

また、ステイホーム活動を続ける皆様と、飲食店様のどちらの方にも喜んでいただきたいという思いから企画の拡大も進めております。

✓ 飲食店支援の取組み

テイクアウト（お持ち帰り）用のポスターや、酒類お持ち帰りポスター等もご用意させて頂きつつ、今では日常の必須アイテムとなった「マスク」や、ほかの感染対策グッズも合わせてご提案させて頂いております。



今期の取り組み

①会社分割による 持株会社体制への移行

新設分割効力発生日
2020年10月1日

- ・急激に変化する市場環境に即応できる機動的かつダイナミックな経営体制を構築する
- ・成長領域への大胆な資源配分を可能にする体制に移行することで、業務・資本提携やM & A 等も加速させる。

②コロナ禍での シェア拡大の取組み

- ・業務用向けの酒販業界は厳しい環境下であり、業界再編が進むことをシェア拡大の機会と捉える。
- ・コロナ禍での家庭内消費の拡大から、BtoC向けに出店・改装戦略の検討も適時進めていく。

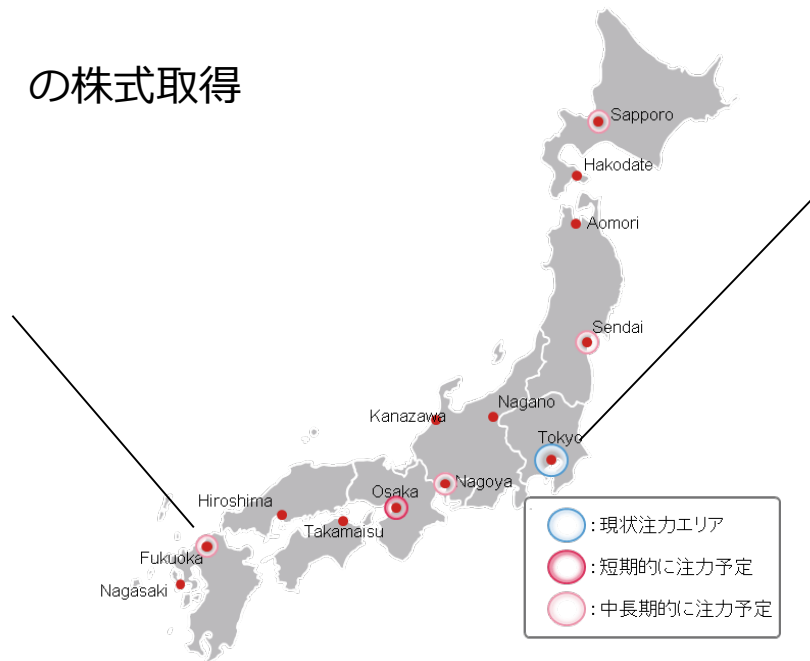
サンノー株式会社（福岡県）の株式取得
2020年5月1日

Sannoh



なんでも酒や **カクヤス**

なんでも酒やカクヤス
巣鴨駅前店を新規出店
2020年6月8日



2021年3月期の連結業績予想について

今後の予測に関しましては、業務用向けの売上に大きく左右されるところであり、これは新型コロナウイルス感染の拡大状況、国の施策、都府県の施策などをはじめ、飲食店の営業のあり方、そのお客様の行動など、様々な要因に大きく影響されると考えます。

これらの各要素につきまして、現時点で予測することは大変難しく、2021年3月期の連結業績予想につきましては、未定とさせて頂いております。

連結業績予想の開示が可能になった段階になりましたら、速やかに開示させていただきます。

注意事項

本資料は当社についての情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却等の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定はご自身の判断において行っていただくようお願いいたします。

資料の内容については、現在入手可能な情報から説明しておりますが、事業環境が大きく変化することも考えられます。

従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。

お問い合わせ先
株式会社カクヤス IR室

ir@kakuyasu.co.jp
<https://corp.kakuyasu.co.jp/>